

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	1	地域医療		
施策主管部局	福祉部			
担当課	保険健康課			

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
特定健康診査受診率	39.4%	38.5%	40.9%	45%	50%	55%	65%
後期高齢者健康診査受診率	31.3%	32.5%	33.3%	35%	38%	41%	45%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1)救急医療対策の推進

昨年度実施結果	課題
市民が安全で安心できる医療体制の一環として、休日夜間などの救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(みよし市・豊田市)で救急医療対策を実施した。	医師不足等により救急の診療体制が困難な地域がある中、西三河北部医療圏における救急医療体制を今後も継続するため、医師会・豊田市と協議・連携を取りながら維持していく必要がある。

(2) 医療保険制度の健全な運営と健康寿命の延伸の推進

昨年度実施結果	課題
特定健康診査や後期高齢者医療健康診査の受診を啓発し、生活習慣病の早期発見、早期治療により健康寿命の延伸を図った。	特定健康診査や後期高齢者医療健康診査の受診率が低く伸び悩んでいるが、今後も継続して啓発をして受診率の向上に努めていく。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	今後、高齢化の進展などにより医療費の増大が見込まれるため、市内の公的医療機関であるみよし市民病院や市内の医療機関・歯科医療機関と連携しながら、医療体制の充実に努める。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	2	健康づくり		
施策主管部局	福祉部			
担当課	保険健康課			

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
健康づくりに関する取り組みの市民満足度割合	72.8%	83.7%	77.6%	78.2%	78.8%	79.4%	80%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 市民の健康づくりに対する動機づけ

昨年度実施結果	課題
健康診査事業や予防接種事業の実施により、市民の疾病予防と健康増進を図ることができた。また「健康マイレージ事業」などを実施し、市民の疾病予防と健康寿命の延伸に対する動機付けができた。	「健康マイレージ事業」は幅広い世代の市民が参加できる事業であり、健康づくりの良いきっかけにもなるため、周知・啓発により今後も利用者数を増やしていきたい。

(2) 市民との協働による健康づくり事業の推進

昨年度実施結果	課題
市民で構成される「ヘルスパートナー」や「食生活健康推進員会」との協働により「ウォーキング」「棒体操」「栄養教室」などを開催し、健康づくり事業を推進していくことができた。	現在活動している「ヘルスパートナー」や「食生活健康推進員会」のメンバーは、今後高齢化が進むことが予想されることから、新たな担い手の育成にもより一層力を入れていく必要がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	事業の効率化を図るため、令和7年度から、予防接種健康被害調査会事業を保健対策推進事業に、健康相談事業と栄養改善事業を健康教育事業に、歯科保健推進事業を健康診査事業に統合した。今後も健康づくりを推進することで、市民の健康寿命の延伸を目指す。

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	3	スポーツ		
施策主管部局	教育部			
担当課	スポーツ課			

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
スポーツ実施者の割合	47.8%	48.3%	44.6%	65%	65%	65%	65%

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) スポーツ活動の支援

昨年度実施結果	課題
市民誰もが気軽にスポーツに触れ合うことができる機会を創出するため、市内で活動するスポーツ推進団体への支援やスポーツイベントを実施した。	市民のライフステージ・スタイルに応じて身近な場所でスポーツ活動が行えるよう、市とスポーツ推進団体との連携や団体が主体となる自主事業を継続的に支援する必要がある。

### (2) 総合型地域スポーツクラブの育成

昨年度実施結果	課題
市民が身近な場所でスポーツに親しむことができる環境を整えるため、市内で活動する総合型地域スポーツクラブ3クラブに事業費補助の支援を行った。	総合型地域スポーツクラブが地域に根差した持続可能な運営が行えるよう、クラブの活動紹介やイベント情報の発信等、クラブ会員の加入促進を支援する必要がある。

### (3) スポーツ指導者の養成

昨年度実施結果	課題
スポーツ協会が実施する年2回のスポーツ指導者講習会を支援し、合計54人がスポーツ指導の資質向上に努めた。また、カヌー協会が実施する公認審判講習会を支援し、新たに6名の審判員を育成した。	部活動の地域移行に伴い、こどものスポーツ活動を地域で支えていく体制を整えるため、スポーツ協会加盟団体及びスポーツ少年団の指導者の確保と資質向上を図ることへの支援が必要である。

### (4) スポーツ施設・設備の整備

昨年度実施結果	課題
市民が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整えるため、運動施設の保守・点検、維持管理を行った。	スポーツ施設再配置計画を基に、市民が安全に運動施設を利用できるよう、適切な施設整備を行う必要がある。

### (5) 部活動の地域移行

昨年度実施結果	課題
小学校課外活動の廃止に伴い、小学生のスポーツ機会を創出するためサッカー及びバスケットボール大会を開催した。中学校部活動の地域移行に向け、検討委員会等において関係機関と連携を図った。	地域における受入れ体制を整えるため、指導者の育成・確保など、市内で活動するスポーツ推進団体との調整が必要である。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	令和8(2026)年度から5年間における本市のスポーツ推進の施策の指針として新たなスポーツ推進計画を令和7(2025)年度に策定する。新たな計画に沿って生涯スポーツの推進及びスポーツ分野における地域課題の解決を図る。

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	2	健康で生き生きと暮らせるまち		
取組方針	2	生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう		
取組分野	4	生きがい・働きがい		
施策主管部局	福祉部			
担当課	長寿介護課			

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
生きがい・働きがいに関する取り組みの市民満足度割合	69.1%	89.5%	83%	83%	83%	83%	82%

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) 高齢者が希望を持って働ける環境づくり

昨年度実施結果	課題
シルバー人材センターの組織強化、会員拡大及び就業機会の開拓などの高齢者生きがい事業に対し補助金を交付。会員数380人、延べ46,777人がシルバー人材センターを通じて就業された。	定年延長、趣味の多様化等の様々な要因で会員数及び就業者数が横ばいとなっており、社会情勢の変化に対応できる組織のあり方が求められる。

### (2) 交流活動の場の充実

昨年度実施結果	課題
高齢者の自主的な組織の「いきいきクラブ」に活動支援のために補助金を交付。21団体、2,475人がいきいきクラブの活動を通じて多くの高齢者が地域の方と交流を行った。	定年延長、趣味の多様化等の様々な要因で会員数が減少傾向にある。今後は魅力ある活動を増やしていき、会員になるメリットを広く周知していく必要がある。

### (3) 就労的活動支援の充実

昨年度実施結果	課題
令和4(2022)年度から就労的活動支援コーディネートを配置。延べ32人の相談対応を行った。その他関係機関とのネットワーク構築等54回活動を行った。	関係機関との連携は図っているが、相談の対応数が少ない。本事業に対する地域住民への周知が必要である。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	今後も高齢者が魅力ある多様な活動ができるように支援し、高齢者が生きがいを持って健康に暮らし続けられる環境づくりを目指していく。